

水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 H30.05.29

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**藤戸台小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課の3名が対応しました。

学年人数が多いということで、二日間にわたっての来館となりました。

まず、全員が紀の川と紀の川大堰のことを勉強したあと、2班に分かれて館内及び魚道の見学案内をしました。ひとりひとりしっかり挨拶を返してくれた児童の皆さんから、たくさんの疑問質問を頂きました。

アユの遡上する姿も、探さなくてはいけないほどに少なくなっていました。魚道観察室でアユの姿が見えると、皆さんの大歓声が上がりました。

先生方からも「楽しい時間を過ごすことができました。丁寧にご案内下さり本当にありがとうございました」と喜んでいただきました。

団体見学概要

日 時： ①平成30年5月24日(木) 13:30～15:00

②平成30年5月28日(月) 13:00～14:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：170名(児童163名 大人7名)

団体名： 和歌山市立藤戸台小学校4年生

1. 紀の川大堰概要説明

まずは、職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

クイズ形式での問いかけには、たくさんの皆さんが手を挙げて答えてくれました。



3.館外の魚道見学

気持ちの良い晴天の中、きらめき館から魚道まで歩きました。



デニバチ魚道の方が流れが速いんだね！

階段式魚道とデニバチ魚道を上から比べてみよう。



魚道観察室のガラス越しに、アユを探す皆さんの様子。

今日も現れましたよ、金色の鯉。気持ちよさそうに揺られていました。



2.館内の見学



展望デッキからは、紀の川と紀の川大堰、魚道を一望できます。

2階操作室前で職員の説明を集中して聞いている様子。この部屋に、紀の川大堰に関するデータが全て集まってきます。

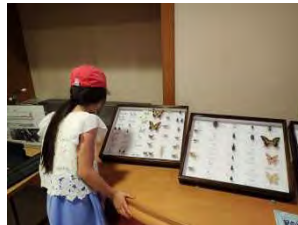


1階西側にある波形ソファには、こんな使い方もあるんですね！さすがです。



パソコンクイズに一喜一憂する様子。

両端から詰めて座り、出会ったところでジャンケンポン！



紀の川河川敷の生き物調査で採取された標本を興味深く見る様子。



質問

Q.(魚道観察室にて)この下に見えているのはなんですか？

A.紀の川大堰の階段式魚道は、一部分が床ごと動くようになっていて、水の量が一定になるようにコンピューターの自動制御で上下しています。そのため大きな機械を地下に置いているのです。

